

1800 日のロスタイム「1800DAYS LOST TIME」雑感

突然の姉の介護業務の発生で、初体験でもあり、姉の言動に悩まされ、重荷を背負った 1800 日でした。肩の荷が下りた今、私の貴重な老後生活が失われた 1800 日でした。

介護施設を嫌がった姉は、最近まで自由を要求していたし、私が悪者になったようなきょうだいからの仕打ちもありました。成年後見人でもない、遺産相続人でもない一番法律的には遠い立場の人間が、面倒を見るもどかしさは、現在の法律があまりにも封建的で、前近代的な明治時代を思わせる仕組みで成り立っていると痛感しております。

成年後見人の申し立て書類が手書きで、四半世紀パソコンを使っていた私は漢字を忘れ、手が震えて書くのも苦勞しました。なぜパソコン入力ができないのか裁判所に問いたいただきたいです。刑事、民事の裁判手続きも司法書士、弁護士の天国で、弱者をそのままにしておく仕組みであれば、許せません。何はともあれこの世界からおさらばし、さっぱりしました。悪魔の 1800 日のロスタイムでした